© MEDIBESSO

令和7年10月宮原 小 学 校栄養教諭 岡安 樹

秋の味覚がたくさん味わえる季節となりました。給食では、旬のいろいろな食事を使って、それ ぞれの味を味わえるよう工夫していきたいと思います。10月はみなさんが楽しみにしている運動 会があります。今回は、運動の効果を高める食事について考えてみましょう。



①主食
②主菜
③副菜
④汁物
⑤牛乳・乳製品
⑥果物

栄養バランスのよい食事はしっかりとした体をつくるために必要です。「これを食べれば強くなる」という食品はないので、いろいろな食品を組み合わせましょう。主食、主菜、薊菜、汁物、牛乳・乳製品、果物をそろえると栄養バランスがととのいます。

激しい運動の後は すばやく補給を

激しい運動をすると筋肉中に蓄えられたエネルギー源を多く使います。 運動後になるべく早く補給した方が、疲労回復は早くなります。 ご

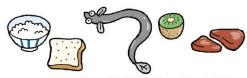
はんやパン、いもや バナナなどで炭水化 物を補給しましょう。



持久力をつけたい人は

たんすい か ぶつ 炭水化物 ビタミンB幹・C

てつ **全件**

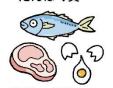


エネルギー源の炭水化物を含む食品と、これをエネルギーにかえるのに必要なビタミンB群をとりましょう。また、体の調子をととのえるビタミンCや、貧血予防に役立つ鉄を含む食品も大切です。

まんりょく しゅんぱつりょく 筋力・瞬発力をつけたい人は

たんぱく質

カルシウム





(新肉の材料になるたんぱく質をとりましょう。ただし、たんぱく質が多い食品は脂質を含むものも多いので、とりすぎに注意します。また、艾夫な骨をつくるため、カルシウムを含む食品も大切です。





☆10月10日 目の愛護デー☆

10月10日は、目の愛護デーです。 「10」を2つ並べて横にしたときに、 眉と目の形に見えることから名づけられたそ うです。

長時間、悪い姿勢で本を読んだり、テレビやパソコンを見て夜ふかしをしたりしていると、目に 負担がかかり病気につながります。

給食では、目によいブルーベリー味のジョアを 出す予定です。お楽しみに!

りを 自や皮膚の 健康を保っ ビタミンA

ビタミンAは、皮膚や自の健康を保ち、のどや鼻などの粘膜を細菌から守る働きがあります。魚介類やレバーなどに多く含まれます。体内でビタミンAにかわる β -カロテンは、緑黄色野菜に多く含まれます。

ビタミンAやβ-カロテンを多く含む食品





地域で生産された農林水産物を地域で消費しようとする取り組みを地産地消といいます。新鮮でおいしい地域の食材を食べましょう。

10前16首は 世界食料デー

国連によって世界の資料問題を著える自として制定されました。 1人 ひとりが協力し合い、「すべての人に食料を」を実現し、世界に広がる飢餓などを解決していくことが首的です。この機会に食料問題について家族で話し合ってみませんか。







食品ロス削減月間

「手前から買う!」で食品ロスを減らそう



10月は後常口ス削減月間で、10月30日は後常口ス削減の日です。後常口スは、食べられるのに捨てられてしまう後常のことをいいます。調理や食べる時だけではなく、食品を買う時から食常口スを削減するためにできることがあります。食品を買う時、期限が長いものから取ると、期限が短いものが残り、それが食品口スにつながってしまいます。奥の方から取るのではなく、手前から買うようにします。

【ホッと一息タイム】

みなさん、運動会の練習が始まりますね。せっかく練習をしてもつかれてしまって本番に力を 出し切ることができなかったら悲しいですよね…。そんな悲しいことがおきないように、運動効 果を高める食事について、給食だよりにのせました。ぜひ読んでみてください。

しっかり食べて、今月も元気にすごしましょう!

